

スポGOMI甲子園 2026 大分県大会



RULE BOOK



- ・ 競技エリアは国道197号線（地図上赤線表記）よりも南側（岩田高校側）。
- ・ 国道197号線の車道上は競技NG、南側歩道は競技OK。
※国道197号線に限らず、車道での行動は車に十分注意してください。
- ・ 国道197号線以南であれば、大分川の西側含め東西への移動は制限なし。

<注意事項>

- ・ 競技時間60分の中であれば、エリア内を自由に移動する事が可能。
ただし60分以内に開閉会式会場へチーム全員が戻らなかった場合、-100ポイントとなる。
- ・ 電車／バス／タクシー／自転車など、徒歩以外での移動は禁止。

競技エリアの事前下見は禁止です

<基本事項>

- ・指定された時間及びエリアで拾ったごみの種類・重さに応じて与えられる得点を競います。最も高得点を獲得したチームが勝利となります。
- ・**ごみ拾いは1時間、分別は20分**とし、時間をオーバーした場合には減点対象となります
- ・エリア内には、安全とルール順守状況を確認するために複数人の審判員を配置しています。ルール違反時には注意が入ることがあります。複数回注意されても是正されない場合には減点や失格の対象となります。
- ・ここで定めるルールとは別に、交通ルールなどを順守して安全に実施してください。特に道幅が狭い車道などは十分に注意してください。
- ・競技中にケガや事故などが発生した場合、速やかに周囲の審判員やスタッフに知らせ、指示を仰いでください。

<ごみの種類とポイント>



燃えるごみ [赤 30ℓごみ袋]



紙類／布類／雑誌類／弁当・食品容器包装ごみ／コンビニ袋など

※草／落ち葉／枝／家屋廃材などは含まず。

100 g → **20** point

燃えないごみ [青 30ℓごみ袋]



ビニール傘／ガラス類／鍋／フライパン／瀬戸物類／電池／ライター／鏡／金属類など

※小型電化製品（ドライヤー／シェーバーなど）程度の大きさは可。それ以外は粗大ごみ扱い。ブロックやレンガは含まず。

100 g → **10** point

ビン／缶 [赤 30ℓごみ袋]



中身を捨てたもの

100 g → **15** point

ペットボトル [青 30ℓごみ袋]



中身を捨てたもの

100 g → **30** point

たばこの吸殻 [半透明 レジ袋]



たばこの箱は燃えるゴミへ
※水を含んだものは、燃えるゴミとしてカウントします。その判断は、当日運営側の判断になります。

100 g → **50** point

粗大ごみ

粗大ごみは処理が困難なため、拾わない。
 配布するごみ袋（700mm×500mm＝30ℓ）に入らない大きなごみは粗大ゴミとする。
 例：扇風機／布団／座布団／消火器／ブロック塀／金庫／金属棒／タイヤ／コンロ／パソコン／ベビーカー／炊飯器 など

【絶対に拾わないこと！！】

＜オリジナルアイテム賞とは？＞

- 大会参加にあたって、参加チームが独自に考え製作したゴミ拾いのアイテムを使用。
- 大会事務局が総合的に審査し、オリジナルアイテム賞を選出。

＜オリジナルアイテム製作規定＞

- 組み立てたオリジナルアイテムの三辺（タテ+ヨコ+高さ）の合計が115cm未満であること。
- 組み立てたオリジナルアイテムの重量が10kg以下であること。
- 既存製品をそのまま使用することはオリジナルアイテムとは認められない。
- ごみの運搬に特化したアイテムは、オリジナルアイテム賞候補から外れることがある。

※ごみの運搬に特化したアイテム例



＜オリジナルアイテム審査基準＞

①ストーリー（背景）の分かるアイテム



事例①

▶ストーリー（背景）

学校近辺にある置屋や飼料屋より廃材や使用後の飼料袋をいただき、それらをアップサイクルしてリュック型のアイテムを作成。

▶評価のポイント

100%オリジナルであり実用性が高く、環境にも配慮されていることが評価された。

②地元の文化的特徴を活かしたアイテム



事例②

▶ストーリー（背景）

長崎県代表校として、地元で有名な龍踊りの龍をイメージして3つのかごを装飾。それらを1つに合わせると1匹の龍になる仕掛け。

▶評価のポイント

地域の文化をアイテムに込め、参加者に地域を知ってもらうきっかけを作った。デザイン性が高い点も評価された。

③できるだけ環境に配慮した素材で作成されたアイテム



事例③

▶ストーリー（背景）

まちにポイ捨てされていたペットボトルのラベルを利用し、ゴミ拾い用のオリジナルバッグを作成。ビニールなので水に強いという特徴を利用している。

▶評価のポイント

ポイ捨てされたペットボトルに着目し、ラベルを上手く再利用した。カラフルであることに着目し、色味を合わせたデザインが評価された。

<競技上の主な注意点>

- ①公序良俗に反する行為を行わないこと。※暴力行為など
 ②競技するにあたって、自分自身やチームメンバーの安全に注意を払うこと。
 ③交通ルールを守って競技を行うこと。
 ④車道に身を乗り出してごみ拾いをしないこと。
 ⑤運転手が車内にいる状態で停車している車の前後でごみ拾いはしないこと。
 ⑥幅が細い道では車に特に注意すること。
 ⑦競技時間を守ること。
 ⑧競技エリア外に出てごみを拾わないこと。
 ⑨チームはまとまって行動すること。（先頭と最後尾は10メートル以内）
 ⑩メンバー全員揃って競技を終了すること。
 ⑪競技終了後、閉会式会場に戻ったことを本部に報告すること。
 ⑫川や海には立ち入らないこと。
 ⑬私有地には立ち入らないこと ※コインパーキングはOK。車両に注意！
 ⑭競技中は走らないこと。
 ⑮電車／バス／タクシー／自転車など、徒歩以外の手段で移動しないこと。
 ⑯ごみの分別区別を守ること。
 ⑰故意にごみを作ったり、重量を増やしたりしないこと。
（集積所やごみ箱のごみを拾う／店舗などからごみをもらう／水分を含ませ重量を増すetc.）
 ※ごみ箱から溢れ出ているごみ、また雨などに濡れてすでに水分を含んでいるごみを拾うことはOK。
 ⑱注射針や内容物が不明な漂流ごみや液体容器など、危険なものには触れないこと。
 ⑲動物の死骸や汚物などは拾わないこと。
 ⑳道路の側溝やドブ板を持ち上げて、中のごみを拾わないこと。
 ㉑粗大ごみを拾わないこと。
 →例：ポータブルバッテリー／扇風機／布団／座布団／ダンボール束／消火器／金庫／タイヤ
 コンクリートブロック／金属棒／マンホールの蓋／三角コーン／コンロ／PC／ベビーカー
 炊飯器／**配布するごみ袋（700mm×500mm＝30ℓ）に入らない大きなごみ** etc.
 ㉒スタッフの注意を聞くこと。
 →スタッフの注意を無視する場合は、競技を中止させる場合があります。
 ㉓競技中にケガや事故などが発生した場合は、速やかにスタッフの指示を仰ぐこと。

<減点／失格ポイント>

種類	内容	減点ポイント
競技規則に反する行為	③④⑤ 交通ルールや安全を守らない	-1000
	⑧ 競技エリア外に出てごみを拾う行為	
	⑨ チーム全員がまとまって行動しない	
	⑫⑬ 禁止エリア（川/海/私有地）に立ち入る行為	-500
	⑭ 競技中に走る行為	
	⑯ ごみの分別を守らない	-100
	⑱ 注射針や内容物が不明な漂流ごみや液体容器など危険なものに触れる行為	
	⑲ 動物の死骸や汚物などを拾う行為	
	⑳ 道路の側溝やドブ板を持ち上げて、中のごみを拾う行為	
	㉑ 粗大ごみを拾う行為	
競技終了時に関する行為	⑦ 競技時間を守らない	-100
	⑩ メンバー全員揃って競技を終了しない	
	⑪ 競技終了後、閉会式会場に戻ったことを本部に報告しない	
スポーツマンシップに反する行為	① 公序良俗に反する行為 ※暴力行為をはたらくなど	失格
	⑮ 電車／バス／タクシー／自転車など、徒歩以外の手段で移動する行為	
	⑰ 故意にごみを作ったり、重量を増やすたりする行為	
	㉒ スタッフの注意を聞かない行為	

【重要】

みんなでルールを守り
最高の大会にしよう！

スポGOMI甲子園の主役は、
参加するみなさん一人ひとりです。
大会のルールを必ず順守し、
安全に、そして楽しく
競技に臨んでください。
みなさんのその手が、
街をきれいにし、海の未来を守る
一歩になります。

競技中に緊急事態が発生した場合は
以下電話番号にご連絡下さい

大会当日伝達予定

XXX-XXXX-XXXX

2026